

令和4年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

中学校（社会）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

注意事項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから6ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 「世界の諸地域」における「ヨーロッパ州」について、「ヨーロッパ州では、EUの統合による国家同士の結びつきが強まることで、地域内にどのような影響が見られるのだろうか。」という単元の課題を設定し、学習を進めた。次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

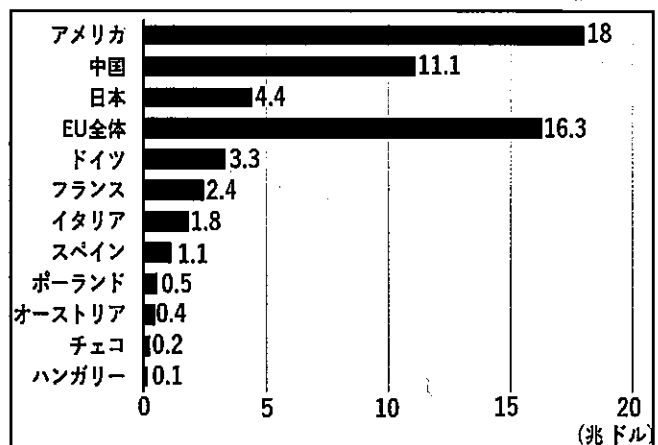
(1) 資料1は「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 社会編」で示されている「世界の諸地域」を扱う際に、生徒に身に付けさせるべき知識及び、思考力、判断力、表現力等である。後の①、②の問いに答えなさい。

資料1 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 社会編」の一部

① (あ)、(い)、(う)に当てはまる語句を書きなさい。

② 下線(W)については、資料1中の①～⑥の各州すべてで扱うこととされている。
 X の部分に示されている各州で扱うことにより理解させる内容を書きなさい。
 ただし、原文と同じでなくてもよい。

資料2 米・中・日と欧州主要国のGDPの比較



(2015年「IMF 資料」を基に作成)

(2) 教師は、ヨーロッパ州の学習における「追究する」過程で資料2を提示した。このグラフからヨーロッパ州が統合することの利点として読み取らせたい内容を書きなさい。

(3) 資料3は、「まとめる」過程において、ヨーロッパ州の統合による影響について生徒が話し合った内容である。次の①～④の問いに答えなさい。

① (ア)、(イ)に当てはまる語句をカタカナで書きなさい。

② 下線(a)の内容以外に、EUに加盟した国々の取り決めの例を、1つ書きなさい。

③ Y の部分に当てはまるヨーロッパにおける航空機生産の特徴として捉えさせたいことを、生徒が話し合った内容に合うように書きなさい。

資料3 生徒が話し合った内容

A: EUとして統合されたことで、人々の生活も変化してきているね。例えば、(a)パスポートがなくても多くの国に移動できるから旅行もしやすいね。
 B: 共通通貨である(ア)があることで、両替をしなくても買い物ができるね。
 C:他にもEU全体で協力して環境問題の改善に向け、再生可能エネルギーでの発電を積極的に進めたり、大気汚染や渋滞の対策として、最寄りの駅に駐車して通勤や通学をする(イ)という取組などをしたりしていたね。
 B: 産業でも世界の航空機産業を独占していたアメリカに対抗するため Y
 A: 統合することで様々なことができるようになったんだね。
 C: でも、EU内の経済格差が課題になっていたね。
 A: 国家間の移動が自由になったことで、(b)東ヨーロッパの国々から西ヨーロッパのドイツ・フランスなどの国へ多くの労働者が、国境を越えて働きにきていたよ。
 B: このことが原因で、 Z

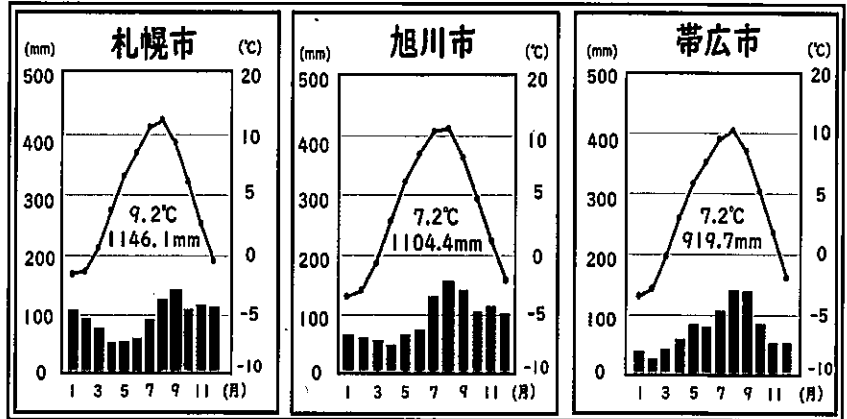
④ EU統合による地域内への影響をまとめる際に、下線(b)の内容が原因として考えられる Z に入る課題を西ヨーロッパ・東ヨーロッパの国々の立場にふれて書きなさい。

2 「日本の諸地域」における「北海道地方」の学習について、「自然環境を中核とした考察の仕方」を基にして、北海道の地域的特色を捉えることとした。次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 本単元で扱う「自然環境を中核とした考察」以外に、「日本の諸地域」を指導する際に扱う考察の仕方の例を、1つ書きなさい。

(2) 第1時では、北海道地方の自然環境と人々の様子について調べる活動を行った。次の①、②の問いに答えなさい。

資料1 札幌市・旭川市・帯広市の雨温図



(1991年～2020年の気象庁データを基に作成)

① 生徒が、資料1の札幌市・旭川市・帯広市の雨温図を見て、「なぜ、同じ北海道なのに冬の降水量に差があるのだろう。」という疑問をもった。この疑問を解決するために調べさせたらよいことを、1つ書きなさい。

② 2000年に噴火した有珠山は、周辺地域に大きな被害をもたらしたが、この噴火での人命の被害は無かった。その理由を捉えさせるためにどのような資料を提示するとよいか。提示する資料の例を2つ書きなさい。

(3) 第2時以降は、北海道地方の地域的特色を、自然環境と産業の関わりを中心に生徒が分担して調べ、まとめる活動を設定した。資料2は、生徒が調べたことをもち寄り、グループで整理した内容である。次の①～④の問いに答えなさい。

資料2 生徒が北海道地方の地域的特色について分担して調べ、整理した内容

① 下線(A)の道路の積雪対策に関連した設備や施設にはどのようなものがあるか、具体的な例を1つ書きなさい。

② 下線(B)について、2005年に世界自然遺産に登録された地図中(A)の範囲にある地域の名称を書きなさい。

③ 【C】には石狩平野を泥炭地から米の産地に変えた方法が入る。その方法を1つ書きなさい。

④ 北海道地方の自然環境と農業の関係について、特に資料2の波線部に着目させて、北海道地方の農業のまとめとして生徒が記述できるとよい内容を書きなさい。

雪や寒さへの対策

- ・(A) 道路の積雪対策
- ・断熱性の高い住宅 ・屋根の工夫
- ・雪中米 ・雪冷房システム

漁業

- ・漁獲量全国1位
- ・豊富な水産資源
- ・遠洋漁業から養殖や栽培への転換

稲作 (主に石狩平野)

- ・稲作に不向きな泥炭地で、長い間冷害や洪水に悩まされてきた土地
- 土地改良の工夫
- 【 C 】
- ・石狩川の洪水対策

観光

- ・(B) 世界遺産
- ・雪まつり ・国立公園
- ・スキーやスノーボードを楽しむ
- ・外国人観光客の増加
- ・エコツーリズム
- ・アイヌ文化を知る施設

知作 (主に十勝平野)

- ・火山灰土で稲作に不向きな土地
- ・堆肥などで土壌を改良
- ・寒さや乾燥に強い作物の栽培
- ・輪作や大型機械の導入

酪農 (主に根釧台地)

- ・濃霧の影響で気温が上がらず、農業に不向きな土地を活用
- ・広大な土地に大規模な酪農場
- ・寒さに強い牧草の栽培

- 3 「中世の日本」における「武家政治の成立」の単元において、資料の計画に基づき、学習を進めた。資料の内容について、後の(1)～(7)の問いに答えなさい。

資料 単元計画

時	「○」は主な学習活動 「・」は主な学習内容
1	○武士の政治に関する資料を基に、単元の課題を設定する。 【単元の課題】なぜ、武士は、政治における実権を握ることができたのだろう。
2	○武士の登場を調べる。 ・武士がおこり、成長していったことについて理解すること。
3	○院政から武士へと政権が移り変わったことを調べる。 ・白河上皇が、藤原氏が就いていた摂政や関白の力を抑えて政治を行ったことを理解すること。 ・平清盛が、保元の乱と（ア）の乱を通じて、西日本を中心に勢力を拡大したことや(a)朝廷で政治の実権を握ったこと、(b)大きな経済力をもっていたことを理解すること。
4	○鎌倉幕府の成立や政治の仕組みを調べる。 ・1185年、（イ）で平氏が滅び、(c)源氏によって鎌倉幕府が成立したことを理解すること。 ・国ごとに守護、荘園や公領ごとに地頭を置き、将軍と御家人の主従関係を確かなものとし、幕府の力を強めたことを理解すること。
5	○（ウ）政治について調べる。 ・（ウ）の地位を独占した北条氏が幕府の実権を握ったことを理解すること。 ・朝廷の勢力を回復させようとした後鳥羽上皇が挙兵したが、幕府が戦いに勝利し、全国への支配をより強めたことを理解すること。 ・(d)御成敗式目の制定について理解すること。
6	○武士が政治の実権を握ることができた理由をまとめる。

- (1) (ア)、(イ)、(ウ) に当てはまる語句を書きなさい。
- (2) 第2時では、平将門の乱と藤原純友の乱を鎮圧することができた理由を追究する活動を設定した。その活動を通して、生徒に気付かせたいことを書きなさい。
- (3) 下線(a)について、それまでの政治を行っていた藤原氏と武士である平氏の政治との共通点に気付かせるために、どのような資料を提示するとよいか、書きなさい。
- (4) 下線(b)について、平氏が大きな経済力をもっていた理由の1つに、「広大な公領や荘園からの収益があったため」と挙げた生徒がいたが、その他にも生徒に捉えさせたい理由がある。その理由を東アジアとの関連から具体的に書きなさい。

史料

- (5) 下線(c)について、源氏が鎌倉の地に幕府を開いた理由を調べるために、使用する資料と捉えさせる内容を、解答用紙の枠に当てはまるよう、その例を1つ書きなさい。
- (6) 下線(d)に関する右の史料は、Aの人物が、弟の六波羅探題重時に宛てた書状の一部である。次の①、②の問いに答えなさい。
- ① Aに当てはまる人物名を書きなさい。
- ② 御成敗式目は、後の分国法や武家諸法度などの武家が定めるきまりの手本となった。生徒に捉えさせたい手本となった理由を、史料を参考にして簡潔に書きなさい。
- (7) 第6時における生徒のノートには、武士が政治の実権を握ることができた理由について、次のように記されていた。教師は、この内容では不十分であると判断し、生徒に第5時の学習内容を振り返らせた上で、波線部から理由を考えるよう促した。生徒に付け加えさせたい理由を書きなさい。

<武士が政治の実権を握ることができた理由>

- ・将軍と御家人との間で、土地を仲立ちとした主従関係を築き、武士ならではの封建制度をつくったため。
- ・鎌倉幕府が守護・地頭を全国に設置し、軍事的・土地的な全国支配を固めたため。

4 「現代の日本と世界」における「冷戦と日本の発展」の学習において、「日本が国際社会へ復帰するまでの動き」を資料1のように整理させ、活用した。後の(1)～(3)の問いに答えなさい。

資料1 日本が国際社会へ復帰するまでの動き

世界の動き	年	日本の動き
国際連合の設立	1945	GHQによる占領政策 (a)
冷戦の始まり	1946	日本国憲法の公布 GHQ占領政策の転換 (b)
(ア)の発足 ※資本主義陣営の軍事同盟	1949	
朝鮮戦争が勃発	1950	
冷戦による対立の激化	1951	アメリカを含む48カ国とサンフランシスコ平和条約の締結 アメリカと日米安全保障条約に調印
	1952	日本の国際連合への加盟申請が否決 (c)
バンドンで(イ)会議開催	1955	
ワルシャワ条約機構の発足 ※社会主義陣営の軍事同盟	1956	ソ連と(ウ)に調印し、国際連合に加盟
		日本が主権を回復し、独立
		日本の国際社会への復帰

(1) 資料1「日本が国際社会へ復帰するまでの動き」の内容について、次の①～④の問いに答えなさい。

① (ア)、(イ)、(ウ)に当てはまる語句を書きなさい。

② 下線(a)に関する政策の1つである農地改革により、農村ではどのような変化が見られたか。「小作人」「民主化」の言葉を用いて書きなさい。

③ 下線(b)について、生徒から「なぜ、GHQが日本の経済的自立を援助するなど、占領政策を転換したのか。」という質問があった。政策を転換した理由を、世界の動きに着目して説明しなさい。

④ 下線(c)については、日本の申請が否決されたことにソ連が大きく関わっているが、その理由となることを捉えきれていない生徒に対する具体的な助言の言葉を書きなさい。

(2) 資料1のように、「世界の動き」と「日本の動き」という項目で学習したことを整理させることにした教師の意図を書きなさい。

(3) 本単元のまとめとして、資料2 日本が国際社会へ復帰するまでの動きに大きな影響を与えた出来事についてまとめたシート

日本が国際社会へ復帰するまでの動きに大きな影響を与えた出来事について考えさせた。資料2のようにそれぞれの生徒にまとめさせた後、まとめたものを提示しながら互いの考えを伝え合う活動を設定した。その活動を設定した教師の意図を書きなさい。

生徒A	生徒B
大	大
冷戦	冷戦
参考：教科書P277の資料②	参考：資料集P88の資料3解説
↑	↑
サンフランシスコ平和条約	国際連合への加盟
参考：教科書P277の資料③	参考：教科書P277の本文9行目
↓	↓
日本国憲法	サンフランシスコ平和条約
参考：資料集P87の資料2	参考：教科書P277の本文5行目
小	小

- 5 「民主主義の仕組みや政党政治」の学習に関わる内容について、「我が国の民主主義は、どのような仕組みのもとで行われているのだろう。」という単元の課題を設定し、学習を進めた。資料1は、生徒Aが学習したことをまとめた内容である。後の(1)～(7)の問いに答えなさい。

資料1 生徒Aがまとめた内容

日本の国政では、民主主義の政治を行うために、間接民主制^(a)がとられている。これは、選挙^(b)で選ばれた国民の(ア)が国の政治を行う制度で、現在、18歳以上の人^(c)に選挙権が与えられている。また、日本の衆議院議員選挙は小選挙区比例代表並立制^(d)で行われているが、小選挙区制度の投票は、(イ)が多くなりやすい場合もあるという課題がある。

そして、一般的に、衆議院議員選挙で第一党となった政党^(e)の党首が、国会で内閣総理大臣に指名され、内閣を組織し、政治を進めることとなる。

このように、国民が間接的に国の政治に参加し、政党などが議論をしながら政治を進めていくことが基本となる。しかし、年々、選挙への投票率が低下している^(f)など、国民の政治に対する関心の低さも問題となっている。

- (1) (ア)、(イ)に当てはまる語句を書きなさい。
- (2) 下線(a)の間接民主制に対して、直接民主制として、国民が国の政治に直接的に参加する事例もある。国民が国の政治に直接的に参加する具体的事例を、1つ書きなさい。
- (3) 下線(b)について、現在の選挙は4原則の下で行われている。「普通選挙」「直接選挙」の原則の他、漢字4字で1つ書きなさい。
- (4) 下線(c)について、他の生徒から「なぜ、国政選挙において、2016年の参議院議員選挙から選挙権が18歳以上になったのか。」と質問があった。その理由について、どのような説明をするか、少子高齢化の視点から書きなさい。

資料2 ドント式の説明で使用した表

- (5) 下線(d)に関して、教師は、右の資料2を提示し、比例代表制で当選者を決めるためのドント式について補足説明をした。表の数字は選挙でのA・B・C・Dの各党の総得票数である。定数を6人とし各政党に議席を配分した場合のA・Dの各党の当選者数を、それぞれ書きなさい。

○数字は選挙での各党の総得票数

A党	B党	C党	D党
3,000	1,800	1,200	800
...
...
...

- (6) 下線(e)に関して、次の①、②の問いに答えなさい。
- ① 政治活動の公明と公正の確保のため、政治団体の届け出、資金に係る収支の公開や授受の制限などについて、1948年に定められた法律の名称を書きなさい。
- ② 授業で政党を扱う際には、現在の政党への関心を高めるよう指導する必要があるが、政党を扱う際の留意点を、書きなさい。
- (7) 教師は、授業の最後に、生徒Aが記述した下線(f)の内容を取り上げ、学級全体に対して、「選挙の投票率が低いことは、選挙権のない中学生には関係のないことかな。」と問いかけた。教師がそのように問いかけた意図を書きなさい。

6 「労働とわたしたち」の内容に関して、労働者の権利や労働環境の変化について追究する学習をした。資料1～4は、その際に使用した主な資料である。後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

資料1 勤労の権利と労働に関する主な法律

○勤労の権利（憲法27条）

【労働基本権】

- ・団結権 ・団体 (ア) 権 ・団体行動権（争議権）

○労働基本権を具体的に保障する法律

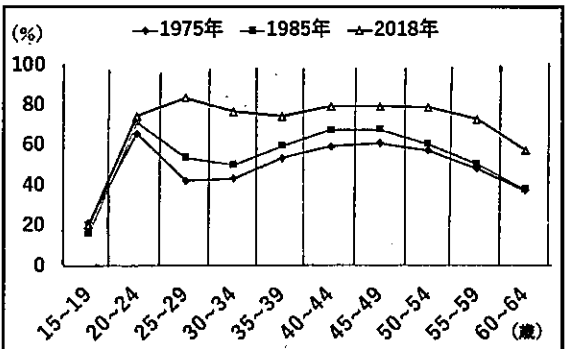
【労働三法】

- ・労働基準法 ----- <主な内容>
- ・労働組合法 ----- 労働条件の決定、賃金、最低年齢などに関すること
- ・労働 (イ) 法 -----

- (1) 資料1の内容について、次の①～③の問いに答えなさい。
- ① (ア)、(イ)に当てはまる語句を書きなさい。
 - ② 下線部について、労働者と使用者が労働条件を決定する際、両者はどのような立場の関係で、条件を決定しなければならないか、書きなさい。
 - ③ 労働基準法の内容に関して、近年、我が国では「ワーク・ライフ・バランス」の実現が求められている。そのような動きが求められるようになった要因を生徒に捉えさせるために、具体的などのような事例を取り上げるとよいか、例を1つ書きなさい。

(2) ある生徒は、資料2「日本の女性の労働力率の変化」について、資料3の内容のように発表した。後の①、②の問いに答えなさい。

資料2 日本の女性の労働力率の変化



(厚生労働省資料「働く女性の状況」を基に作成)

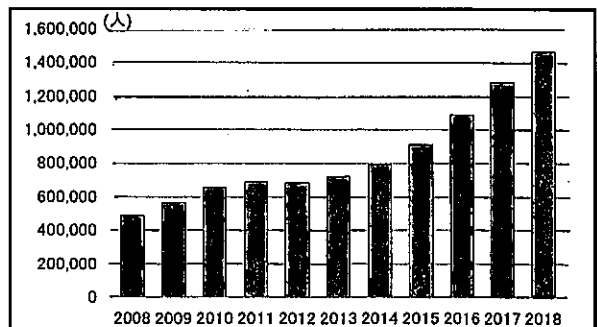
資料3 生徒が発表した内容

日本では、1975年、1985年と20代後半の女性が働いている割合が、減少していたことが分かります。その理由は、(あ)と考えられます。現在では、その減少傾向はなく、誰もが能力を発揮できる男女共同参画社会の実現が進んでいます。

- ① 生徒が発表した資料3の内容について、(あ)に入る20代の女性が働いている割合が減少した理由として考えられることを、家庭生活の視点から書きなさい。
- ② 資料3の波線部に関して、生徒は理由の一つとして職場での男女平等の内容が定められた法が施行されたことを付け加えた。1986年に施行されたその法律の名称を書きなさい。

(3) 教師は、学習の中で資料4を提示した。この資料を基にして、我が国の労働環境の変化の一つとして、生徒に気付かせたいことを、現代日本の特色と関連付けて書きなさい。

資料4 外国人労働者の推移



(厚生労働省資料「外国人労働者の現状」を基に作成)

(4) 「労働とわたしたち」の学習を通して、労働の意義について生徒に理解させる必要がある。生徒に理解させたい労働の意義を、1つ書きなさい。

社会 解答用紙	2 枚中の 1	受験番号		氏名	
---------	---------	------	--	----	--

(4 年)

1

(1)	①	(あ)		(い)		(う)		
	②							
(2)								
(3)	①	(ア)		(イ)				
	②							
	③							
	④							

2

(1)						
(2)	①					
	②	資料例 1				
(3)	①					
	②					
	③					
	④					

3

(1)	(ア)		(の 乱)	(イ)	
	(ウ)				
(2)					
(3)					
(4)					
(5)		を活用し、		を捉えさせる。	
(6)	①				
	②				
(7)					

社会 解答用紙	2枚中の2	受験番号	氏名
---------	-------	------	----

(4年)

4

(1)	①	(ア)		(イ)	(会議)
		(ウ)			
	②				
	③				
	④	『 』			
(2)					
(3)					

5

(1)	(ア)		(イ)	
(2)				
(3)				
(4)				
(5)	A党	(人)	D党	(人)
(6)	①			
	②			
(7)				

6

(1)	①	(ア)		(イ)	
	②	(な立場)			
	③				
(2)	①				
	②				
(3)					
(4)					

以下はあくまでも解答の一例です。

社会 解答用紙	2枚中の1	受験番号	氏名
---------	-------	------	----

(4年)

1

(1)	①	(あ)	空間 3点	(い)	人々の生活 3点	(う)	多面的・多角的 3点
	②	それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なること。					4点
(2)	EUの個々の国ではアメリカや中国、日本の経済力に対抗できないが、統合することで対抗できるようになること。 5点						
(3)	①	(ア)	ユーロ 3点	(イ)	パークアンドライド 3点		
	②	・輸入品に関税がかからない。 ・国境を越えて会社が設立できる。 ・他国の大学の授業を受けて卒業資格が取れる。など					4点
	③	EU内の国々で分業することにより、高い技術力のいる工業製品の生産を可能にしている。 など					4点
	④	労働者の流出入が激しくなることにより、西ヨーロッパ側では失業者が増加、東ヨーロッパ側では労働力不足が生じるという課題も出てくる。 など					5点

2

(1)	「人口や都市・村落」「産業」「交通や通信」を中核とした考察 など 4点						
(2)	①	山地などの地形 季節風の影響 海流の影響 など					3点
	②	資料例1	周辺のハザードマップ 周辺地域の防災教育の様子が分かる資料				3点
		資料例2	周辺地域の避難訓練、防災活動の様子が分かる資料 など				3点
(3)	①	消雪パイプ ロードヒーティング 流雪溝 など					3点
	②	知床(地域)					3点
	③	客土をいれる 排水施設を整備する など					4点
	④	北海道では農業に不向きな土地を人々の努力により開発したり、気候にあった作物などを栽培したりして、広大な土地を利用した大規模な農業を行っているということ。 など					5点

3

(1)	(ア)	平治(の乱) 3点	(イ)	壇ノ浦 3点		
	(ウ)	執権 3点				
(2)	朝廷や貴族が乱を鎮めるために武士の力が必要だったこと。 など				4点	
(3)	天皇家との外戚関係が分かる系図 平氏一族が高い地位に就いていることが分かる資料 など				4点	
(4)	東アジアの宋との貿易による収益をあげていたため。				4点	
(5)	・鎌倉の地形がわかる地図 ・京都と鎌倉が示された地図 など		を活用し、	・西・北・東が山に、南が海に囲まれた鎌倉の地形が、天然の要塞だったこと ・京都から遠く離れた鎌倉は、位置的な関係から朝廷の影響を受けにくくなること など		を捉えさせる。 完答 4点
(6)	①	北条泰時 3点				
	②	御家人などの武家に対しての独自の法律であり、公平な裁判の基準も詳細に示しており、武家社会の秩序を保つための手本とすることができたから。 など				5点
(7)	朝廷を監視するようになるとともに、西日本を幕府を支持する御家人で統制できるようにしたため。 など					5点

以下はあくまでも解答の一例です。

社会 解答用紙	2 枚中の 2	受験番号	氏名
---------	---------	------	----

(4 年)

4

(1)	①	(ア) 北大西洋条約機構 (NATO) 3 点	(イ) アジア・アフリカ (会議) 3 点
		(ウ) 日ソ共同宣言 3 点	
	②	政府が地主がもつ小作地を強制的に買い上げ、小作人が安価で土地を手に入れたため自作農家が多くなり、地主と小作人の主従関係がなくなり、農村の民主化が進んだ。 など 4 点	
	③	冷戦による対立が深まる中、日本を西側陣営の強力な一員にしようと考えたから。 など 4 点	
	④	『 ソ連は国際連合の中で、どのような立場の国だったのか考えてみよう。 など 』 4 点	
(2)	世界の動きの中で、新しい日本の建設や国際社会への復帰が進められたことを理解できるようにするため。 など 4 点		
(3)	日本の国際社会への復帰に大きな影響を与えた出来事について、生徒自身が根拠をもち説明できるようにするとともに、友達の考えとの比較によって根拠を付け加えたり、思考を深め、広げたりすることができるようにするため。 など 5 点		

5

(1)	(ア) 代表者 3 点	(イ) 死票 3 点
(2)	憲法改正の国民投票 最高裁判所裁判官の国民審査 3 点	
(3)	平等選挙 又は 秘密選挙 3 点	
(4)	少子高齢化に伴って有権者が高齢者に偏ることを防ぎ、若年層の声が政治に反映されることを期待したから。 など 5 点	
(5)	A 党 3 (人) 3 点	D 党 0 (人) 3 点
(6)	①	政治資金規正法 3 点
	②	特定の政党の由来や綱領の細かい事項に触れないようにすること。 など 5 点
(7)	自分たちは、政治との関わりの中で社会生活をしていることを再確認をさせたり、将来の主権者として、我が国の民主主義の在り方や大切さを考える態度を養ったりすることにつなげるため。 など 5 点	

6

(1)	①	(ア) 交渉 3 点	(イ) 関係調整 3 点
	②	対等 (な立場) 3 点	
	③	長時間労働が原因で起こる心身の病気 長時間労働により認定された過労死数 主な先進工業国と日本の労働時間の差異 など 5 点	
(2)	①	20代の時期に出産や育児などで仕事を中断した女性が多いと考えられるから。 など 4 点	
	②	男女雇用機会均等法 3 点	
(3)	近年の日本の社会では、少子高齢化と人口減少が進んでいることから、外国人労働者の受入れの拡大がされているということ。 など 5 点		
(4)	社会的分業の一部を担うことによって社会に貢献し、社会生活を支えること。又は、家計を維持、向上させること。 5 点		